

リベラルサイエンス教育開発FD

「今、教養教育に求められるもの:イギリス教養史にみる科学の受容から」

(文部科学省教育関係共同利用拠点事業)

関係各位

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

このたび、下記のとおり、リベラルサイエンス教育開発FD「今、教養教育に求められるもの:イギリス教養史にみる科学の受容から」を開催致しますのでご案内申し上げます。

【趣旨】

九州大学基幹教育院では、教育関係共同利用拠点「次世代型大学教育開発拠点」として、専門の枠にとらわれず幅広い視野を有する人材を育成することを目的とした教養教育の開発(リベラルサイエンス教育開発)に取り組んでおります。

その一環として、今回のリベラルサイエンス教育開発FDでは、主にイギリスを対象として教養概念の研究に取り組んでいる千里金蘭大学 本宮裕示郎先生をお招きします。19世紀において、伝統的に「文学」を主とする教養概念を有してきたイギリスが、どのように「科学」を受け入れることになったのか、主として「科学」推進派と「文学」擁護派の対立と見なされてきたイギリスの自由教育論争などをご紹介いただきながら、現代社会における教養教育のあり方や科学との関係性について議論を深めます。教養教育や科学教育に関心のある大学教職員、教育関係者、研究者の方のご参加をお待ちしております。

【日時】 令和4年3月11日(金) 13:00～15:00

【会場】 Zoom ミーティングにて開催

(アクセス先はお申し込みいただいた方に当日までにお知らせします)

【定員】 100名(先着順)

【参加費】 無料

【対象】 教養教育や科学教育に関心のある大学教職員、教育関係者、研究者

【講師】 千里金蘭大学生活科学部 助教 本宮裕示郎先生

【参加申込】 九州大学FDポータルよりお申し込みください(3月9日(水)17:00〆切)

<https://ueii.kyushu-u.ac.jp/fdp/event/details/185>

【プログラム内容】

1. 開会挨拶
2. ご講演:「今、教養教育に求められるもの:イギリス教養史にみる科学の受容から」
本宮裕示郎先生(千里金蘭大学生生活科学部 助教)
3. コメンテーターによる討論
小湊卓夫(九州大学基幹教育院 次世代型大学教育開発センター 副センター長)
長沼祥太郎(九州大学教育改革推進本部 講師)
4. 総合ディスカッション
5. 閉会挨拶

【参加者へのお願い】

- ・ 当日は、有線 LAN、無線 LAN など安定したインターネット環境下で、それらに接続できる PC またはモバイルデバイス(スマホ、タブレット)をご準備の上ご受講下さい。
- ・ 本セミナーの録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよびセミナー資料等の無断転用や受講用 URL の無断転載はご遠慮ください。なお、主催者が記録用に録画・録音を行う場合がありますので、あらかじめご承知おきください。
- ・ 営業もしくは営利を目的とする行為は禁止します。

【実施主体】

主催:九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

【問い合わせ先】

九州大学 基幹教育院 次世代型大学教育開発センター

E-mail:kyoten★artsci.kyushu-u.ac.jp(★を@に置き換えて下さい。)

(タイトルに【3/11 教養教育】と記載して頂けますと幸いです。)

*平成28年7月に、九州大学基幹教育院は「教育関係共同利用拠点」として文部科学省から認定され、その実施組織として「次世代型大学教育開発センター」を設置いたしました。教育関係共同利用拠点とは、多様化する社会と学生のニーズに応えつつ質の高い教育を提供していくために、各大学の有する人的・物的資源の共同利用等を推進するものです。

次世代型大学教育開発センター ウェブサイト:<http://www.artsci.kyushu-u.ac.jp/~cfde/>

以上